

送 辞

冬の厳しい寒さも和らぎ、徐々に春の暖かさが感じられる季節になりました。本日、卒業生の皆さんが晴れてご卒業を迎えられました。心からお祝い申し上げます。

今、先輩方は、この秋田中央高校での三年間をどのように振り返っていらっしゃるでしょうか。多くの人との出会いの中で貴重な体験をし、十人十色の思い出を築き上げてこられたことと思います。私たち在校生も、先輩方と共に過ごした数々の思い出が蘇っています。今年度開催された中央祭では、三年生が準備段階から各部門の中核となって指揮を執り、「Be Ambitious」というテーマのもと、素晴らしい取り組みを見せてくださいまし



た。そして昨年は、野球部の四十五年ぶりとなる甲子園出場、ラグビー部の2年連続となる花園出場で大きな盛り上がりを見せました。全校応援で秋田中央高校という一つのチームを引っ張ってくださった三年生の姿は、頼りがいがあり、誇らしい存在でした。

先輩方は我々在校生徒に大きな財産を残して、今新たな人生に旅立たれようとしていきます。その財産とは、先輩方が我々に示した、学びのあり方です。勉学への励み方はもちろん、仲間と協調し、協力し合うということ。時には団結し、一つのことを成し遂げるということ。三年生の皆さんとのたくさん経験が我々の道しるべとなっています。

来年度、本校は創立一〇〇周年という大きな節目の年を迎えます。先輩方が受け継がれてきた歴史や伝統を我々在校生がしっかりと受け継ぎ、秋田中央高校が更に発展できるよう、努力してまいります。これから先、困難なことや、険しい道が待っているかもしれま

せん。しかし、先輩方がこの三年間秋田中央
高校で学んだことはきっとこの先、どんなこ
とがあっても乗り越えて行くことができる力
となっていてと思います。進学、就職と道は
違えど、それぞれの道が夢と希望で満ち溢れ
ていることを我々一同、心からお祈り申し上
げます。

最後に卒業生の皆様のご健康と、さらな
るご活躍をお祈りし、在校生代表の送辞とさ
せていただきます。

令和二年三月一日

在校生代表 澤木 雄作